

ボンドとのにちじょう

二年 森田 椀心

わたしのかぞくに犬のボンドがいます。
わたしとボンドは、とてもなかよしです。

まいあさ、ボンドの頭をなでて、ハグをします。わたしがあさごはんをたべるときは、ボンドがそばにいます。学校に行くじゅんびをはじめると、ボンドがそわそわしはじめます。とてもかわいいです。

ふだんボンドとわたしは、ケンカすることもあります。わたしは本気でボンドにむかって、もんくを言うと、ボンドもこちらをむいて本気でほえてきます。きつとボンドも、もんくを言ってるんだと思います。そしてそれを見たおかあさんが、いつもわらいます。

ボンドは、わたしとおかあさんがふざけてあそんでいると、こちらにむかってはしつてかならずさんかしてきます。そんなボンドがとってもかわいいです。

ボンドはしゃべれないけど、こちらを見つめたり、手足のどうさでつたえてきます。わたしはそれを見て、ボンドがどうしてほしいのかを考えたりしながら、話します。ときどきおかあさんが、こえをか

えてボンドのかわりに会話をしてくれるので、本とうにそう思ってるのかもしれないなあ。と思うこともあります。

あまえんぼうのボンドは、よるねるときもいっしょです。人間みたいにあおむけになってねるのでおもしろいです。

ボンドは犬だけど、かわいいかぞくの1人です。これから、たまにはケンカするかもしれないけど、せつちやくざいのボンドみたく、かぞくみんなでくつついてしあわせにくらしていきたいです。